

認知機能を支援する機器の利活用に関する研究  
福祉機器開発部 川崎

リハビリテーションにおいて認知機能を支援する機器は、認知機能障害を有するかたに対して、生活の自立を支える効果が示されています。当展示では、認知症のかたの支援機器を80点ほどご紹介しています。これらの支援機器を試用してもらう機会が増えることにより、支援機器に対する理解を深め、自立を支援する機器として導入が進むことが期待されます。これらの支援機器の研究開発が進む一方で、個々の認知機能障害や生活障害は多様であり、その特性に合わせた支援機器を十分に活用できていない現状があります。そのため、この研究では、認知機能を支援する機器提供の実態把握をもとに、有効な提供方法や支援体制を検討することにより、これらの支援機器の有効活用、普及の促進を目指しています。